

議会だより

とらえこ

G I K A I D A Y O R I
2017.5.1

No. 118

第1回定例会【3月】

CONTENTS

3月定例会・委員会報告…………… P2-3

一般質問ダイジェスト…………… P4-9

6月定例会日程・編集後記…………… P10

ぜん だな たき
東栄の滝：膳棚滝

(振草小林地内)

花崗岩質の岩の中に走る安山岩の岩脈にかかる滝で、滝壺は底が見えないほど深い。膳梶が必要な場合、白紙にその数を記して滝壺に投入すれば膳梶が浮上する。という膳賃伝説がある。

撮影：青山 晃 氏

3月定例会

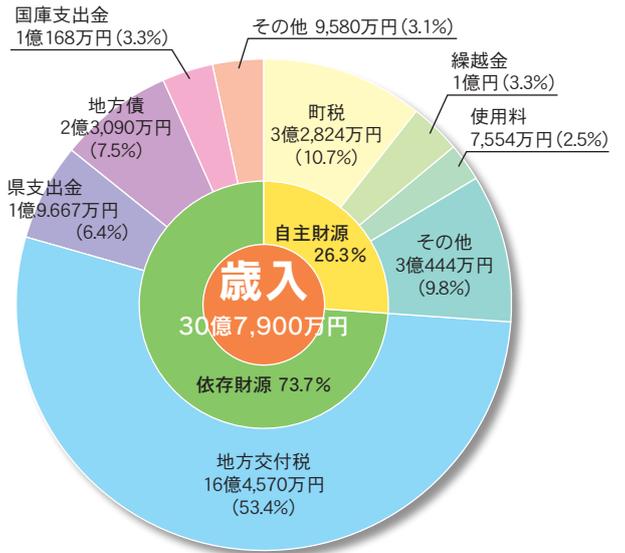
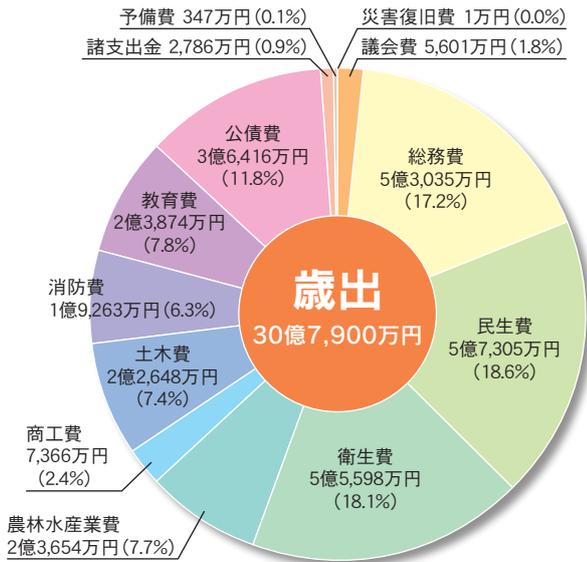
委員会報告

第1回定例会は、

3月3日から15日までの13日間の会期で開催しました。初日に町長の施政方針・予算大綱説明、教育長の教育方針説明がありました。
 平成29年度一般会計、特別会計予算など13会計を始め、28年度一般会計補正予算、賃貸後譲渡型住宅条例の制定、東栄町特別職の給与及び旅費条例の一部改正など33議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。
 一般質問では、7人の議員が町政全般の問題を質しました。

◆平成29年度一般会計予算◆

※千円単位切捨てのため、合計が合わない部分があります。



予算特別委員会

3月7日

◆主な質疑◆

- 問** ふるさと寄付金の返礼率はどれくらいか。
答 40〜45%であるが、諸経費を含めると55%位となる。
- 問** 地域おこし協力隊卒業後活動費補助金の財源は、4月から起業を目指す隊員のための補助金で、交付税措置されるか。
答 中田の処理場の老朽化に伴い、新たに建設するのにか。新城等へ委託するのにか。
- 問** 北設広域の規模で建設した場合、補助金はない。委託等検討しているが、具体的なことはこれからである。
- 問** おいでん家事業運営費の財源は何か。
答 総額22,000千円。過疎債が14,000千円。介護保険特別会計から4,280千円。一般財源は4,150千円である。
- 問** そのうち、臨時職員賃金は15,606千円で、14,000千円は過疎債である。
答 有利な起債といっても借金に変わりはない。返済しなければならぬと思うが、今後有利な財源を研究していく。
- 問** 観光まちづくり協会への補助金5,400千円の背景は。
答 職員は常勤1名、非常勤2名と協力隊2名、補助金はスタート経費と見込んでおり、将来は自立できるように支援をしていく。
- 問** 結婚相談事業所の実績を教えてください。
答 28年度0件、27年度は町内で1件である。
- 問** 「鶏の市」の概要は。
答 鶏肉を主材とした「レシピのコンテスト」と「スタンプリリー」をメイン事業と考えている。
- 問** 足込地内に計画されている耐震性貯水槽は、何軒位をカバーするのか。
答 1軒であるが、山林火災にも対応できる。
- 問** 森林体験交流施設の利用状況はどの様か。
答 町民の利用は1割未満である。
- 問** 東栄病院整備の今後のスケジュールは。
答 平成32年10月に開所の予定で進めている。今後早まることも遅れることもある。

総務経済委員会…3月10日

文教福祉委員会…3月8日

◆主な質疑◆

① 東栄町賃貸後譲渡型住宅の設置及び管理に関する条例

問 この事業は、来年度1戸を整備する条例なのか。土地の確保は。

答 次年度以降も1戸建設していく。土地は、町有地を優先したい。

問 Uターン者を対象とした事業か。

答 一定の制約はあるが、町内で家を建てたい方も対象としている。

問 途中で退去した場合、後から入居した人の家賃は。

答 残りの家賃は、次の人に払ってもらう。

② 特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部改正

③ 町長等の給与の特例に関する条例の制定

問 報酬審議会は、期待を込めた判断で答申

した。厳しい財政状況は理解するが、減額は再考願いたい。

答 報酬審議会は、類似的な判断をしたと思っている。町の財政状況等を勘案し副町長、教育長共に削減した。

問 財政力の劣る自治体からの答申だからといって改定することは納得できないし、住民の賛同は得られない。一考を要する。

答 過去において報酬審議会からの答申を先送りした例もあるが、職員の構成、人件費の状況も変わってきており、規模にあった報酬とされている。従って10%カットした。

◆主な質疑◆

① 一般会計補正予算

問 「タクシー券給付補助」増額の理由は。申請者のタクシー券利用枚数が増えたためである。

答 「配食サービス」ほどの位行っているか。

問 1食648円、自己負担300円、利用者は120名前後である。

答 「高齢者肺炎球菌予防接種」助成の対象年齢、費用、助成額、個人負担額は。

問 対象は65歳以上全て、費用は7,000円、助成額は3,500円。従って自己負担は3,500円である。

答 特殊勤務手当増額の理由は何か。火葬件数の増加である。

問 「地域密着型介護予防サービス給付費」の増額理由は。

答 要支援の方がグループホームに入所された増額である。

② 介護保険特別会計補正予算

問 「地域連携システム」の器具備品が減額となった理由は。来年度実施することとなったためである。

「地域密着型介護予防サービス給付費」の増額理由は。

答 要支援の方がグループホームに入所された増額である。

③ 東栄病院事業特別会計補正予算

問 「電子カルテシステム」の進捗状況は。せせらぎ会と業者が打ち合わせをし、25日の納期限に向け作業中である。納品と同時に稼働させる。

問 電子カルテによる「地域連携システム」も、他診療所の整備が完了すれば稼働するということがある。

答 来年度中には導入する。

問 「地域連携システム」の器具備品が減額となった理由は。

答 来年度実施することとなったためである。

問 「地域密着型介護予防サービス給付費」の増額理由は。

答 要支援の方がグループホームに入所された増額である。

町長の給与

月額55万円を
63万6千円に
(議案第3号)

反対討論

反対理由

- 財政状況はさらに悪化してきており、基金(貯金)を取り崩し、起債(借金)しなければ当初予算が組めない状況である。
- 近隣の町村規模に応じた金額ということだが、財政状況は最下位で近隣と同等以上にしてからすべき。

- 報酬審議会は、町長が必要と認めなければ開催しない会議であり、年間800万円余の給与は町民所得が県下最下位の町では適當。

賛成理由

- 報酬審議会で答申された金額であり妥当な金額である。
- ※賛成多数で可決。

参考

議案第4号で給与の1割カットが可決されたが、年間実質約50万円の町の負担増となる。



伊藤 紋次 議員

施政方針並びに 予算(案)大綱説明を問う

● 施政方針について

問 今年度から「第6次総合計画」等が施行され、新しいまちづくり、まちの創生に取り組んでいる。

村上町政も3年目、任期半ばを終え、今定例会に上程した施策方針・予算案は「村上色」の濃い議案であると解している。行政任務を達成するために、計画の推進、施策の策定にどのような意図・ポリシーを持って臨んだか伺う。

答 町長

初年度の平成27年度は、前年度からの懸案事項への対処、まちづくりの指針となる「第6次総合計画」等を策定した。

平成28年度は、新たな

となる「町民目線の予算」を編成した。

引き続き町民が主役のまちづくりを念頭に、職員共々全力で取り組んでいく。

● 予算(案)について

問 町財政の健全化に向けて歳入・歳出にどのような創意・工夫をしたか。

また、事務・事業の見直し、税収増、歳出減等について提言をしてきたが、本予算にどのような反映されているか。

答 副町長

新年度予算は「第6次総合計画」「過疎地域自立促進計画」の2年目になる。

初年度の進捗状況の点検と課題を洗い出し「東栄町まち・ひと・しごと創成総合戦略」を実現するため積極的な実施に努めることを念頭に置き、予算編成をした。

一般会計予算は、前年

度比15,000万円、率にして4.6%の減額予算となった。

歳出は、小学校整備のための起債の償還が始まり公債費の増額や消防・情報及びごみ処理などに掛かる広域事務への負担金も増加している一方、歳入は、依存財源に頼らざるを得ない状況の中で、財源の確保に苦慮した予算となっている。

予算作業に当たっては「第6次総合計画」等との整合性を図るため、総合計画実施計画のローリング作業を実施するとともに、財源の伴わない事業については先送りしたが、人口ビジョンに掲げる将来人口確保するための施策に関連する予算には重きをおいた。28年度から始めたふるさと寄付金の返礼品についても、ネットを使った申込み等を導入して、少しでも自主財源を確保出来るような取組みもしたが、最終的には、財政調整基金及び

減債基金の取り崩しによって賄った。

● 人材育成について

問 町の活性化は職員の意識改革と資質

の向上に尽きると思う。来年度の人材育成とスキル・アップの方針・計画を伺う。

答 総務課長

人材育成については来年度から「人事評価制度」が本格実施となるので、管理職を含めた職員一人一人の能力開発と職員のやる気や向上心を高め、組織の活性化、行政サービスの質の向上に繋がると考えている。職員研修についても年間計画に基づき、専門研修に積極的に参加を促し、更に新しい研修として民間企業等への研修も視野に入れている。



伊藤芳孝 議員

寄贈された

関谷家住宅について

問 文化財登録の話があったがどうなっ
たか。

答 総務課長

登録はしていない。

問 セメント瓦が耐用
年限を超え、漏水
があり腐朽が始まっ
ている。寄贈を受け
2年が経過したが、
これまでの対応と
今後の予定はどう
なっているか。

答 総務課長

これまで家周りの草刈と樹木の剪定を行ってきたが、3月補正予算で建物内の不用品の処分と草刈や庭木の手入れをしたい。今後については議会に諮りながら決めていきたい。

問 雨漏りがして腐り
が進行している。



関谷家住宅

早い対応が必要と思うがどうか。

答 総務課長

屋根が傷んで穴も空いている箇所もある。

そういった状況を踏まえて、この2月に屋根を全面改修した場合の見積もりを徴収した。見積もり金額は、約800万円であった。

問 最近古民家カフェ
等が流行っている
が公募をしてはどうか。

例えば「幕末の大家を30年間無償で貸します駐車場もあります。ただし修理は自己負担でお願いします」と。厳しい財政状況のなかで、大事な税金を使わなくて済むと思うがどうか。

観光について

問 第6次総合計画に
策定されている観
光の方針に基づき、設
立準備が進められて
いる「観光まちづくり
協会」はどんな団体か。

答 振興課長

任意団体としてスタートし、自主事業の拡充を図り一般社団法人等の法人を目指す。

問 有名な観光地も持
たない本町では、
自主財源の確保も
厳しいと思うが財源
(運営費等)はどうか。

答 総務課長

公募も選択肢の1つだと思ふ。公募の際はルールづくりが必要と思ふ。

答 振興課長

協会の予算を9,903千円とし、営業収入のnao:事業や会費等で約450万円、町の補助金540万円見込んでいます。

問 既存の元気な地域
づくり支援事業
(10団体)とはどう
関わるのか。

答 振興課長

団体の紹介やイベントの連携を協会とすることで集客に繋げていきたい。

問 新東名が全線開
通して1年が過ぎ
たが、本町への影
響はどうか。

答 振興課長

明らかな効果が出ていないとは言えない。今後はアンケート調査等を実施し、結果を分析し、協会・役場・各施設が協力して集客に努めた

問 調査検討を進め
ている「道の駅」
の進捗はどうなっ
ているか。

答 経済課長

農産物直売所付近をモデルとして施設配置案を3案作成した。今後は国県の制度研究を行い、基本構想を作成したい。

問 「道の駅」の候補
地については、埋
立後の広い場所も
考えられる。

面積があれば軽トラ市や町内各地の直売所を時期により一堂に集め、市のようなこともでき様々な構想が浮かぶので、検討いただきたい。

第6期介護保険事業計画の推移について

問 平成27年度介護保険料の大幅な引き上げにより約3,000万円増えたが、しかし逆に約3,200万円が繰越金となっている。単純に比較すると、今回保険料を大幅に引き上げる必要があったのか疑問に思う。この点について誤解のないようきちんと説明する事が大切と思うがどうか。

答 住民福祉課長

①東栄病院の老人保健施設の休止。②国の介護報酬の一部引き下げ。③広域連合への統合に伴い赤字を抱えての統合はできない事による。以上が今回繰越金が生じた主な理由である。

問 この繰越金の額は保険料の大幅な引き上げとは、直接的には

関連性はないということか。

答 住民福祉課長

保険料については上げ過ぎたというような事はないと考えている。

問 今回すでに基金が約2,500万円積み立てられているが、この3年間に約6,000万円の積み立てとなる。最終的にこの基金についてどのように対応するのか伺いたい。又国県は給付実績に合わせ翌年度精算するが、第1号被保険者の保険料は、個人に還付されることはないと思うが、その点も併せて伺いたい。

答 住民福祉課長

個人への還付は基本的にはない。広域連合において、現在いろいろな議

論をしているが公表できる段階にない。最終年度の1月頃には、保険料の公表と基金のあり方も決まると思う。

問 この保険料に対する基金については、

今後の町政について

問 人口減少社会を迎える国・地方も今後10年間で正念場になると思う。町発展の大動脈ともなり得る東栄インターの完成に併せ三遠南信道の一部開通が目前に控えている。こうした状況の中で、町長の任期も半ばを迎えようとする今、これまでの2年間と併せ今後の2年間をどの様に担っていくか伺いたい。

答 町長

就任以来、町民皆さまとの対話による町民参加のまちづくりを念頭に意見を伺いながら公平・公正な町政運営を基本に今後の基盤作りに力を入れてきた。そして平成28年度は町にとって新たな第1歩を踏み出す重要な年として町民の暮らしを支えるプロジェクト、交流移住定住プロジェクトの

誰でも納得できる形で公平・公正な結論をお願いしたい。



やまゆり荘 運動会 パン食い競争

2つを施策の柱として取り組んでいく事とした。又町政を進めるためには、住民や団体等と行政が協働してまちづくりを取り組むためにも平成29年度には「まちづくり基本条例」を制定したい。本町を取り巻く環境も大きく変化する中、町民の皆さんと共に、この総合計画の着実な実行を図っていくことが私に課せられた使命であると考えている。





田・畑・山林を荒らす 困った奴!! (有害鳥獣駆除)

狩猟期間以外でも捕獲（狩猟免許必要）すれば
助成金があります。

1頭1羽当たり金額 (平成28年4月～3月)	年間捕獲数
猿(成獣) 32,000円	14頭
猪(成獣) 16,000円	83頭
鹿(成獣) 16,000円	184頭
狸 2,500円	4頭
ハクビシン (外来種のため高額)	12頭
アライグマ (外来種のため高額)	1頭
川鶉・アオサギ 3,200円	35羽
カラス 1,700円	4羽

※右記以外の鳥獣（ハト・山兎等）にも捕獲すれば
助成金があります。

■町の年間有害鳥獣支払総額

5,500,300円

あなたも狩猟免許に挑戦しませんか!!
役場の経済課に問い合わせてください



平成29年6月定例会の開催日程(予定)



6月定例会は、**6月8日(木)から6月21日(水)**までの会期で開催予定です。

- 本会議は午前10時から開催します。
- 日程は変更になる場合もありますのでご了承ください。
- 詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

6月 8日(木)	本会議 (提案説明・質疑・委員会付託)
6月12日(月)	一般質問
6月14日(水)	総務経済委員会
6月15日(木)	文教福祉委員会
6月21日(水)	本会議 (委員会報告・討論・表決)

編集後記

例年になく厳しい寒さの冬も去り、青い空に鯉のぼりが泳ぐ爽やかな季節となりました。

残りの2年間で何が、どれだけ出来るかを自問しながら前進あるのみです。

3月議会において東栄病院の指定管理をめぐって、せせらぎ会より3年間を1年間に短縮して欲しい旨の申し入れがありました。

これが何を意味するかというと、現状のままの病院を維持・運営することは困難だということだと思います。

町民の皆さんと情報を共有し、今後の医療体制をどう再構築するかを早急に決断しなければなりません。将来に禍根を残さないよう慎重な判断を求められています。

編集委員会	
委員長	峯田 明
副委員長	山本 典式
委員	伊藤 紋次
委員	森田 昭夫
発行責任者	原田 安生



とうえい議会だよりは、エコマーク認定の再生紙と環境に優しい植物油インクを使用しています

発行/東栄町議会・議会だより編集委員会

〒449-0292 愛知県北設楽郡東栄町大字本郷字上前畑25 ☎0536-76-0505